

2019年10月31日

各位

会社名 東京特殊電線株式会社
代表者名 取締役社長 鈴木義博
(コード番号 5807 東証第1部)
問合せ先 経理部長 松島英寿
TEL (0268) 34-5211

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2019年10月31日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月13日に公表した「2019年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に開示した2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期の連結業績予想の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A) (2019年5月13日)	19,000	2,300	2,260	1,540	226.76
今回修正予想(B)	16,800	1,730	1,720	1,200	176.70
増減額(B-A)	△2,200	△570	△540	△340	—
増減率(%)	△11.6	△24.8	△23.9	△22.1	—
(参考) 前期実績 (2019年3月期)	18,786	2,113	2,176	1,851	272.69

2. 修正の理由

2020年3月期連結業績予想につきましては、前回発表予想は、昨年後半からの景気減速状況が上半期は継続し、下半期には徐々に回復するという前提で作成していましたが、上期実績及び景気回復が遅れている状況を踏まえ、上期は堅調に推移していた自動車向けシート用ヒータ線の伸び悩み、スマートフォン等の基板導通検査治具に使用されるコンタクトプローブ、並びに鉄道ケーブルの受注減少、また米中貿易摩擦による影響を受けた中国子会社の焼付線の需要減少などを織り込み、前回公表した通期連結業績予想を修正することといたしました。

注1. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により業績予想と異なる結果となり得ることをご承知おきください。

以上